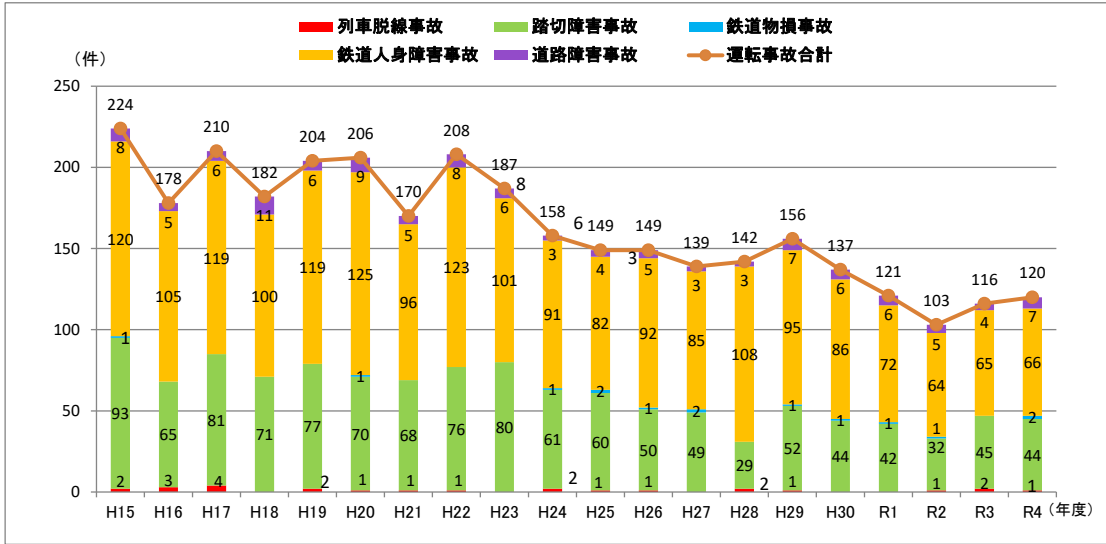


# 近畿運輸局管内における鉄軌道事故等の発生状況

## 1. 運転事故の発生状況

### (1) 運転事故の発生状況

#### ① 運転事故の種類別発生件数の推移



	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
列車脱線事故	2	3	4	0	2	1	1	1	0	2	1	1	0	2	1	0	0	1	2	1
踏切障害事故	93	65	81	71	77	70	68	76	80	61	60	50	49	29	52	44	42	32	45	44
鉄道物損事故	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1	2	0	1	1	1	1	0	2
鉄道人身障害事故	120	105	119	100	119	125	96	123	101	91	82	92	85	108	95	86	72	64	65	66
道路障害事故	8	5	6	11	6	9	5	8	6	3	4	5	3	3	7	6	6	5	4	7
運転事故合計	224	178	210	182	204	206	170	208	187	158	149	149	139	142	156	137	121	103	116	120

#### ○用語の説明

運 転 事 故 列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身障害事故及び鉄道物損事故をいう[\*]

列 車 衝 突 事 故 列車が他の列車又は車両と衝突し、又は接触した事故。本表中では、軌道における車両衝突事故

列 車 脱 線 事 故 列車が脱線した事故。本表中では、軌道における車両脱線事故を含む[\*]

列 車 火 災 事 故 列車に火災が生じた事故。本表中では、軌道における車両火災事故を含む[\*]

踏 切 障 害 事 故 踏切道において、列車又は車両が道路を通行する人又は車両等と衝突し、又は接触した事故[\*]

道 路 障 害 事 故 踏切道以外の道路において、列車又は車両が道路を通行する人又は車両等と衝突し、又は接触した事故[\*]

鉄 道 人 身 障 害 事 故 列車又は車両の運転により人の死傷を生じた事故(上記の5種類の事故に伴うものを除く。)[\*]

鉄 道 物 損 事 故 列車又は車両の運転により500万円以上の物損を生じた事故(上記の6種類の事故に伴うものを除く。)[\*]

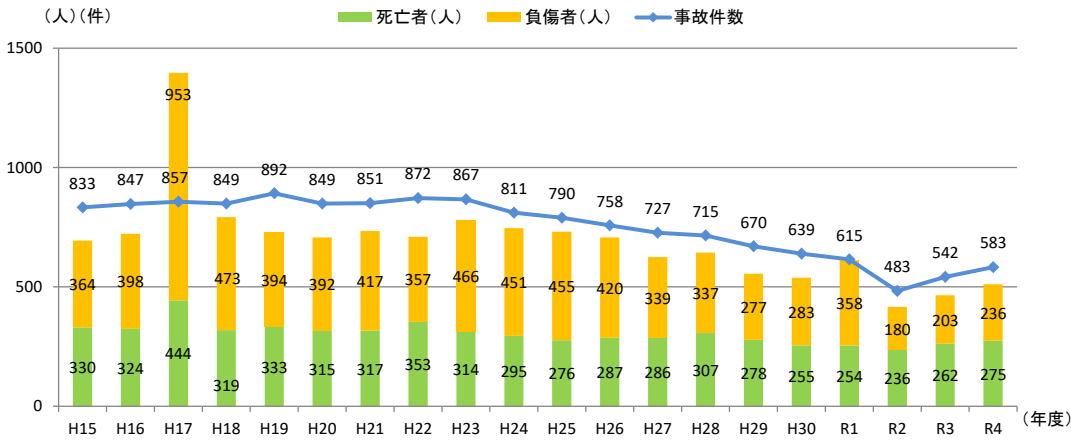
注1) 本用語の説明は、鉄道事業法を基本に記載しております。

注2) 自殺によるものは輸送障害に分類しております。

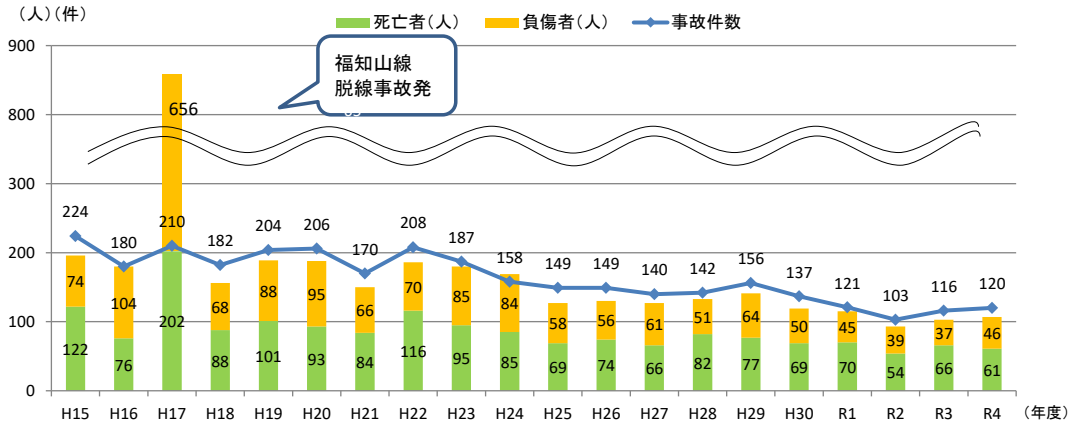
\*: 詳細は「鉄道事故等報告規則」、「軌道事故等報告規則」をご参照下さい。

## ② 運転事故の件数と死傷者数の推移

【全国】

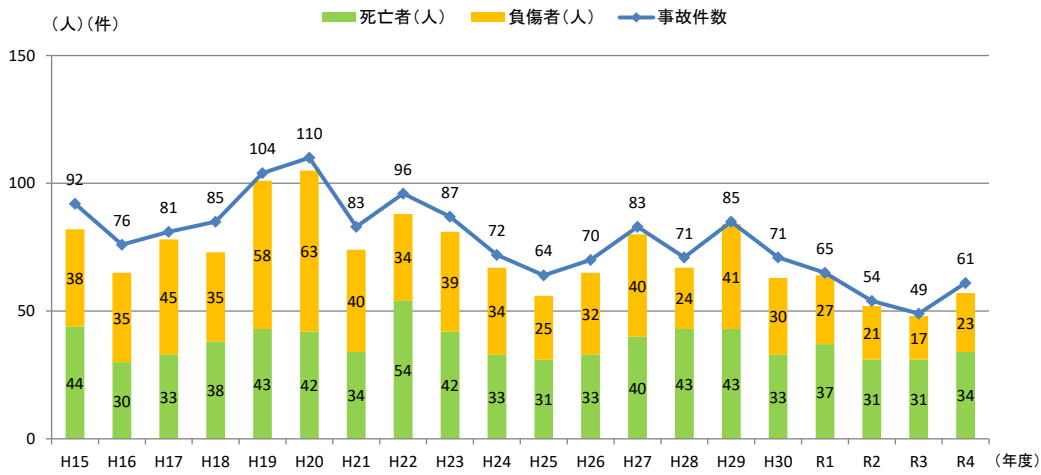


【近畿運輸局管内】

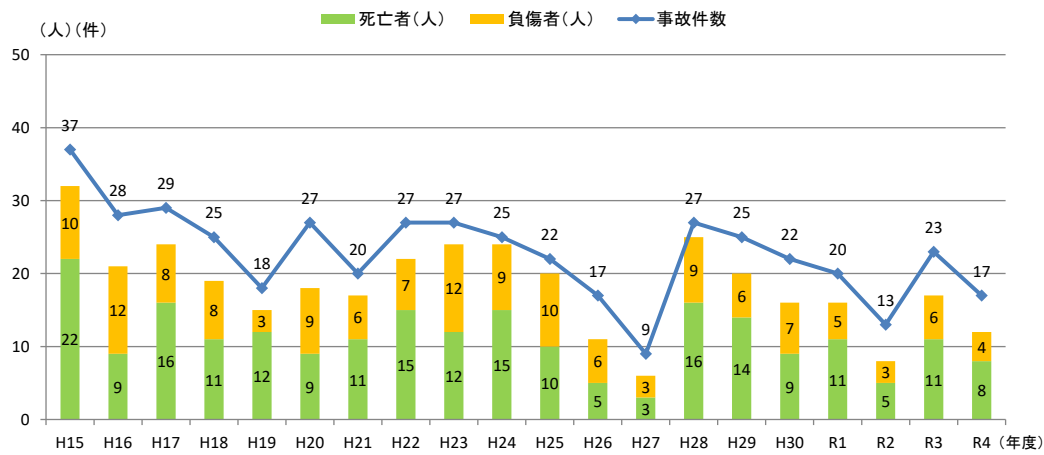


【各府県別(2府4県)】

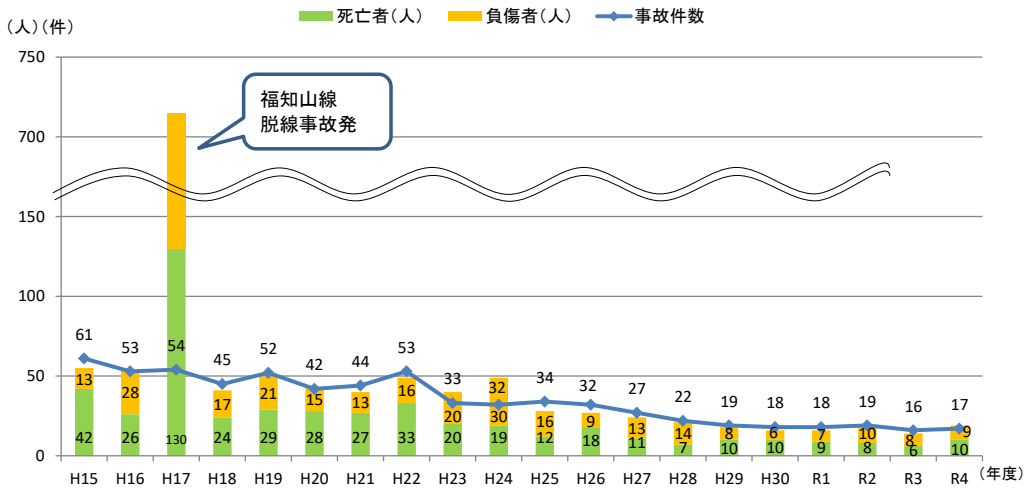
(大阪府)



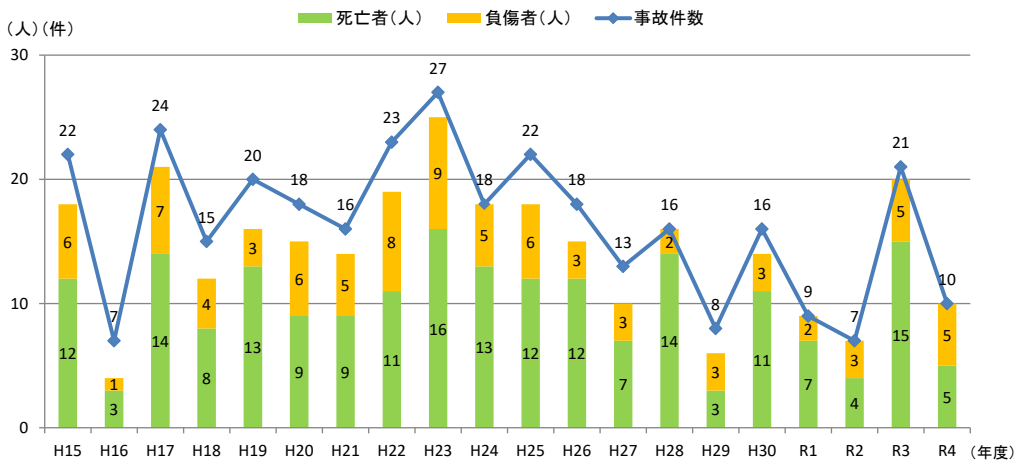
(京都府)



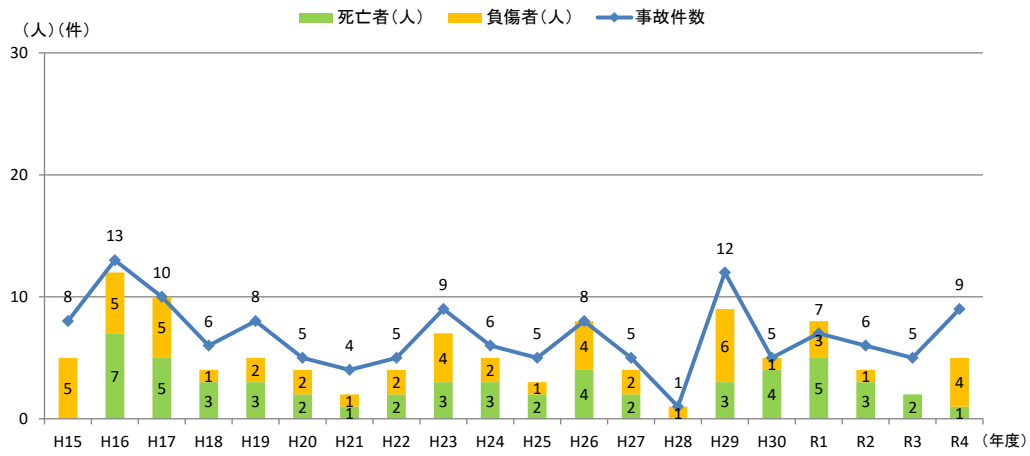
(兵庫県)



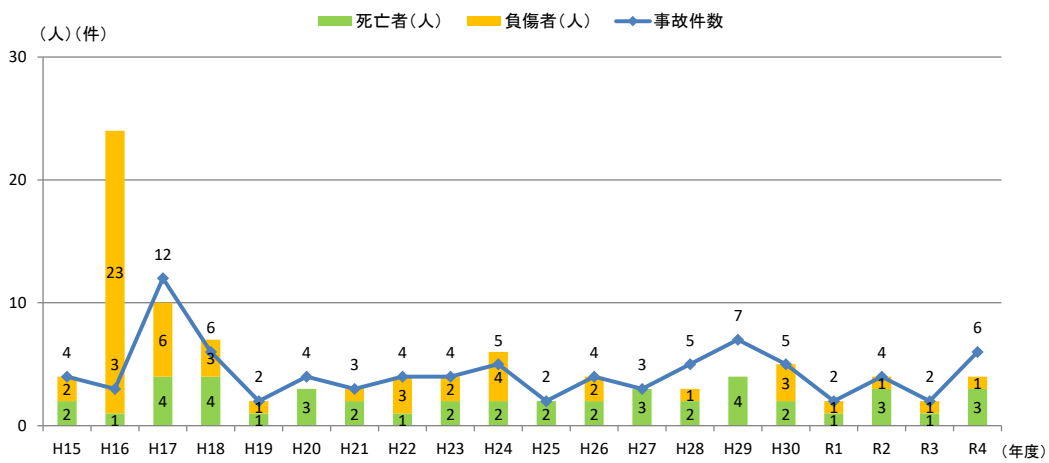
(奈良県)



(滋賀県)

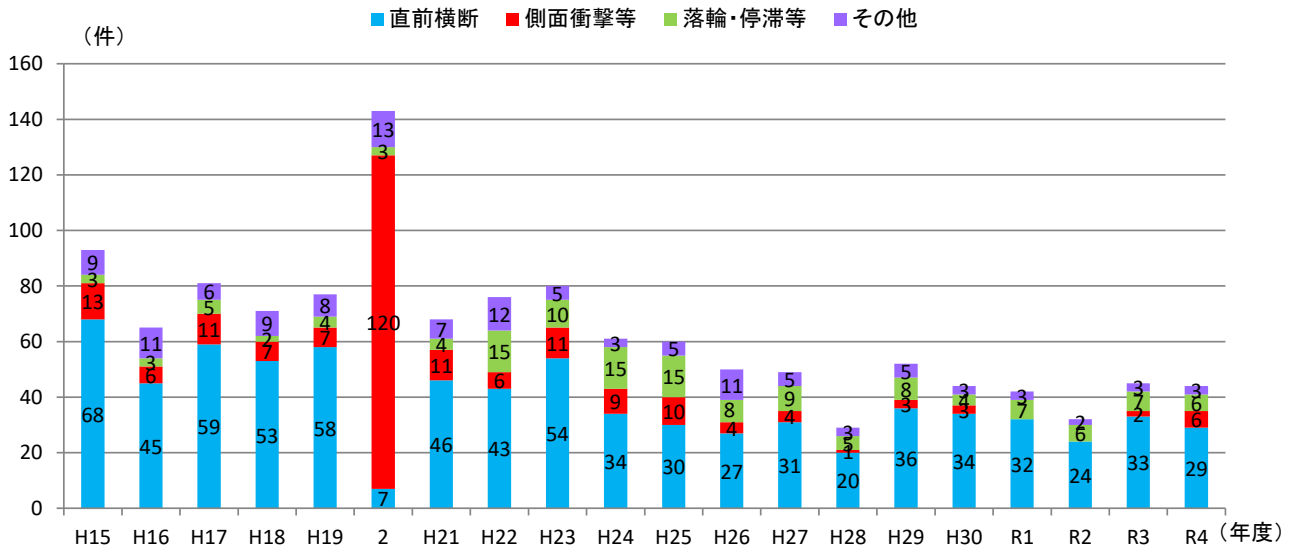
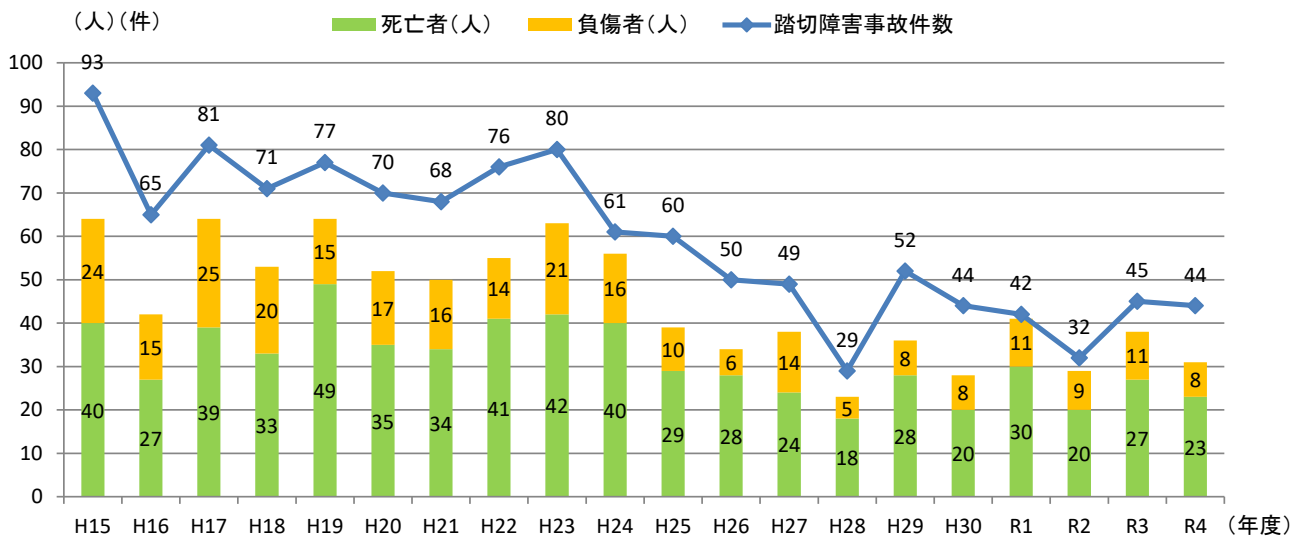


(和歌山県)



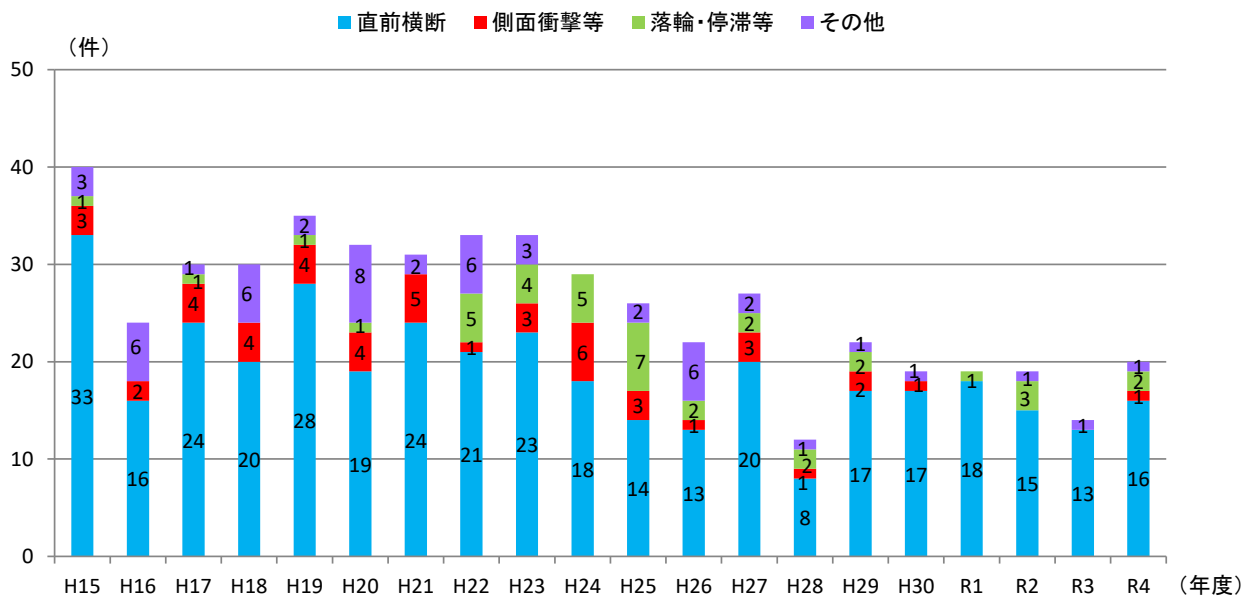
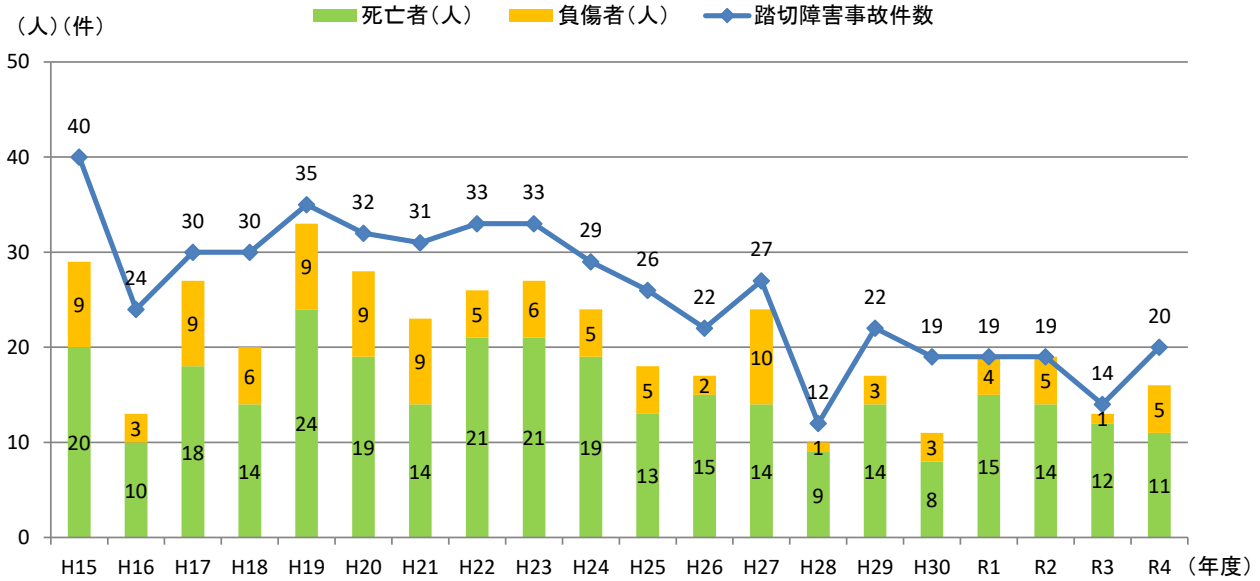
## (2)踏切障害事故件数と死傷者数の推移及び原因別推移

【近畿運輸局管内】

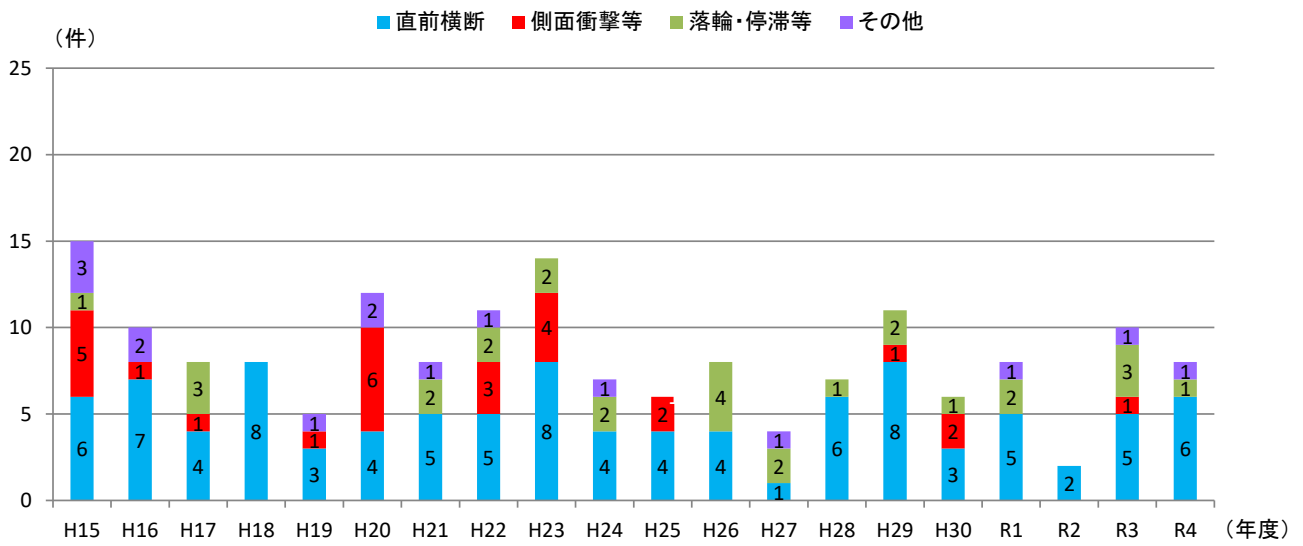
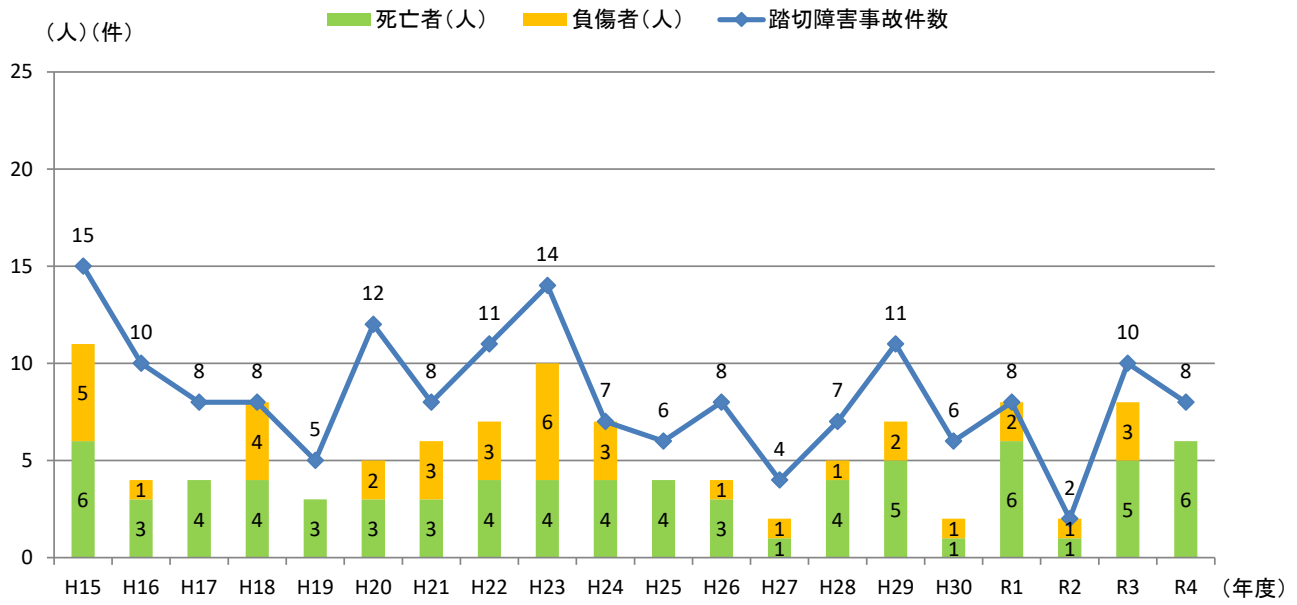


【各府県別(2府4県)】

(大阪府)



(京都府)

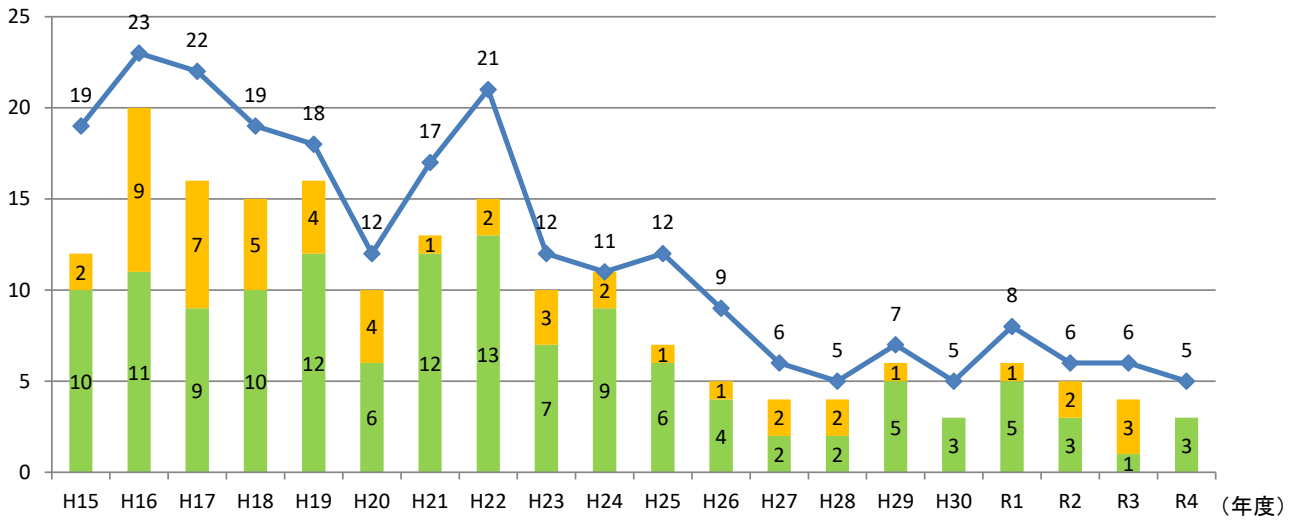




(兵庫県)

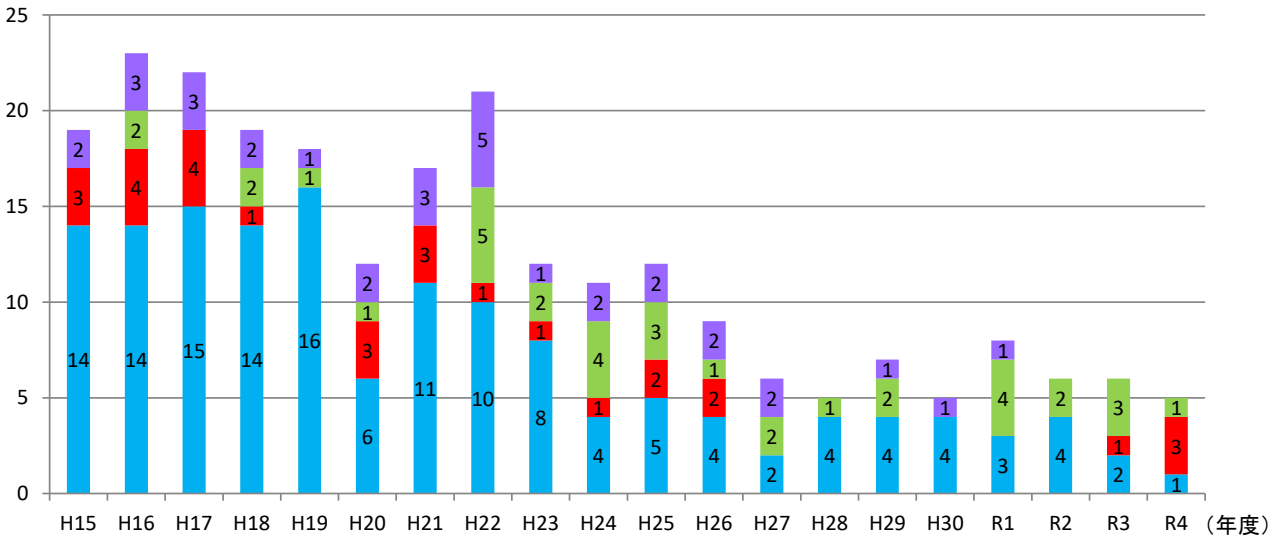
(人)(件)

■ 死亡者(人) ■ 負傷者(人) ◆ 踏切障害事故件数



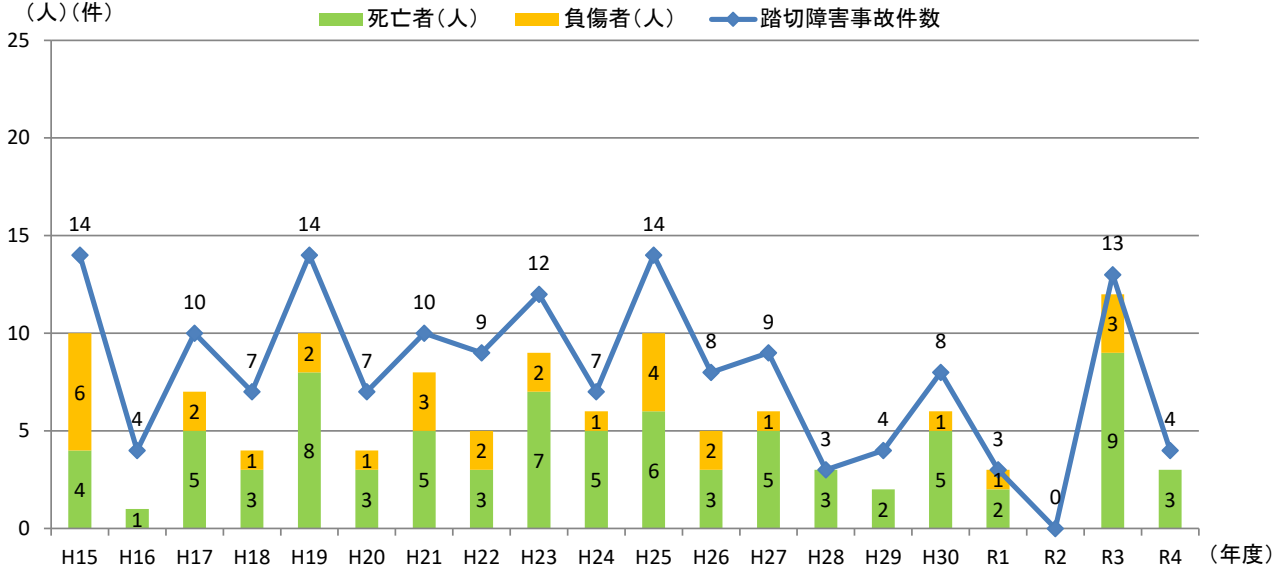
(件)

■ 直前横断 ■ 側面衝撃等 ■ 落輪・停滞等 ■ その他

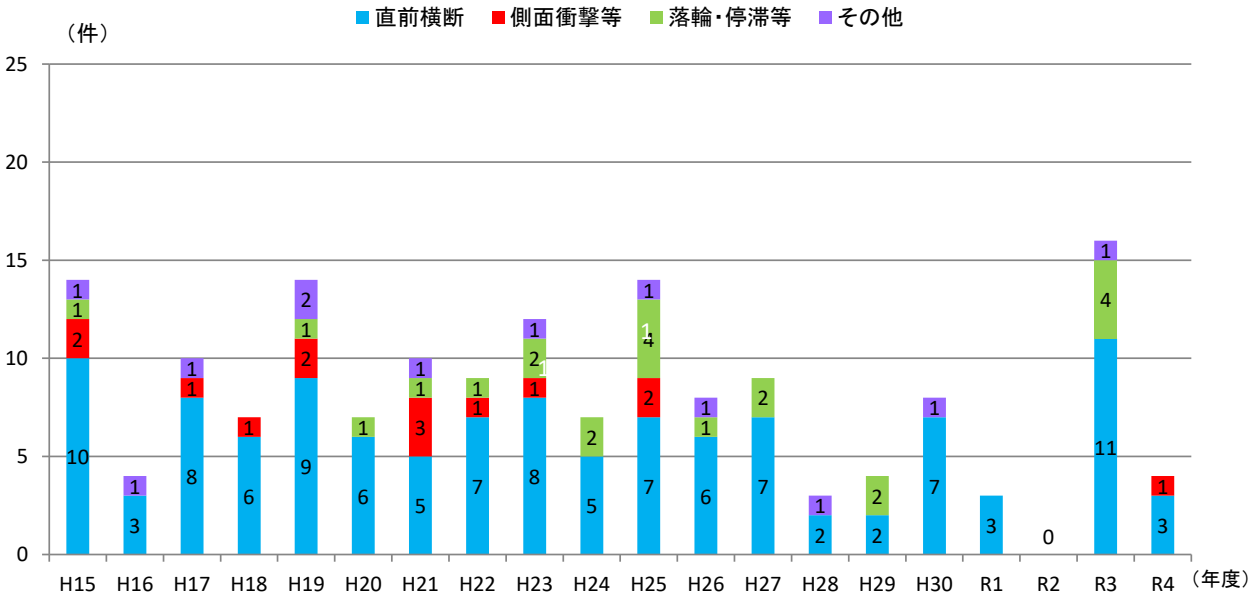


(奈良県)

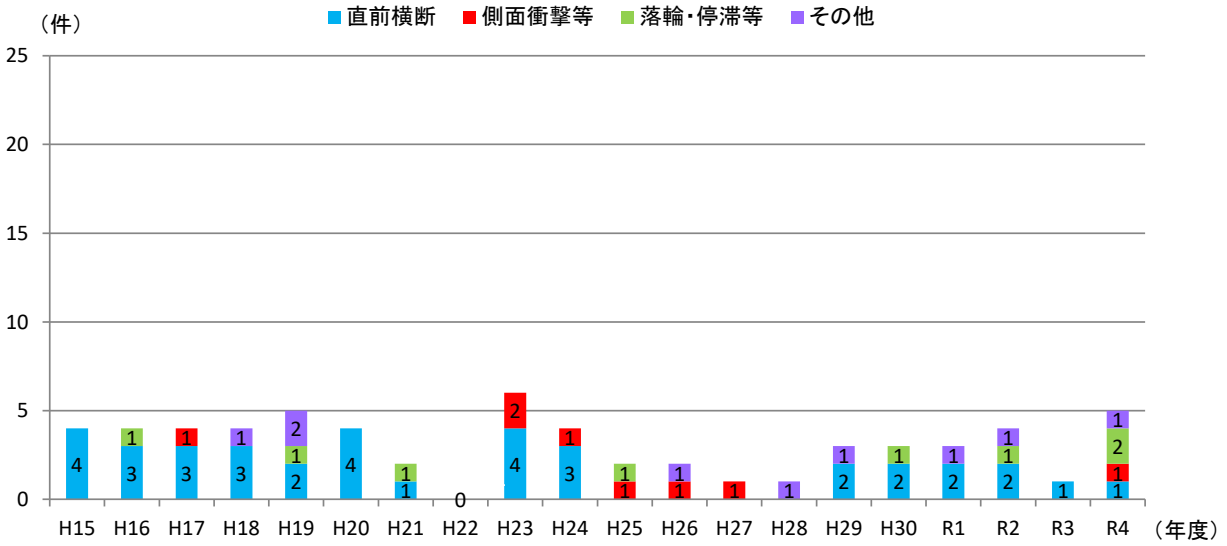
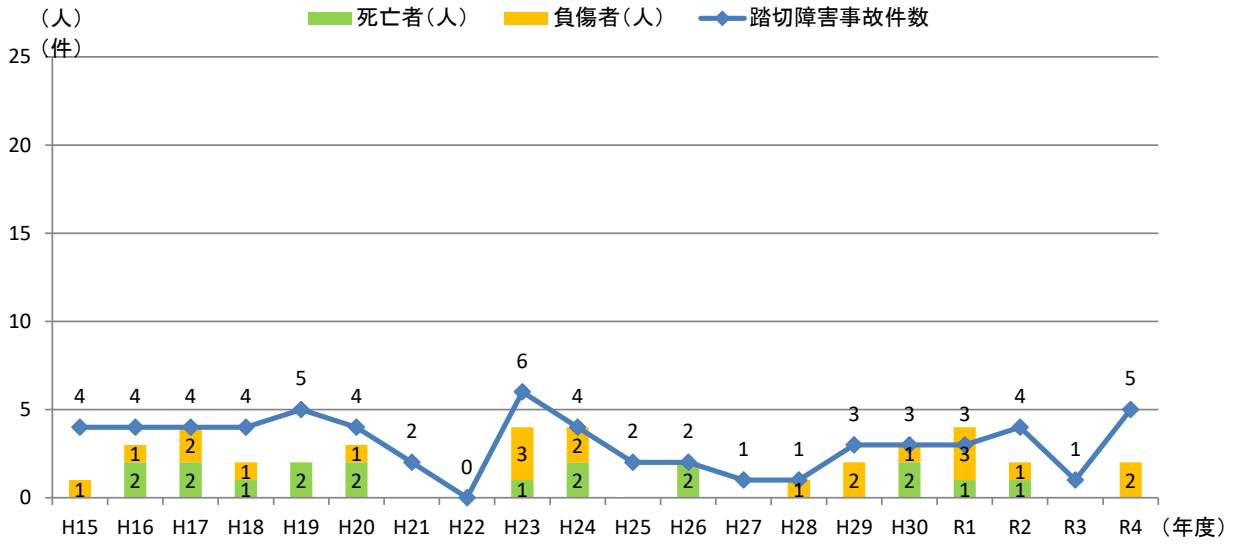
(人)(件)



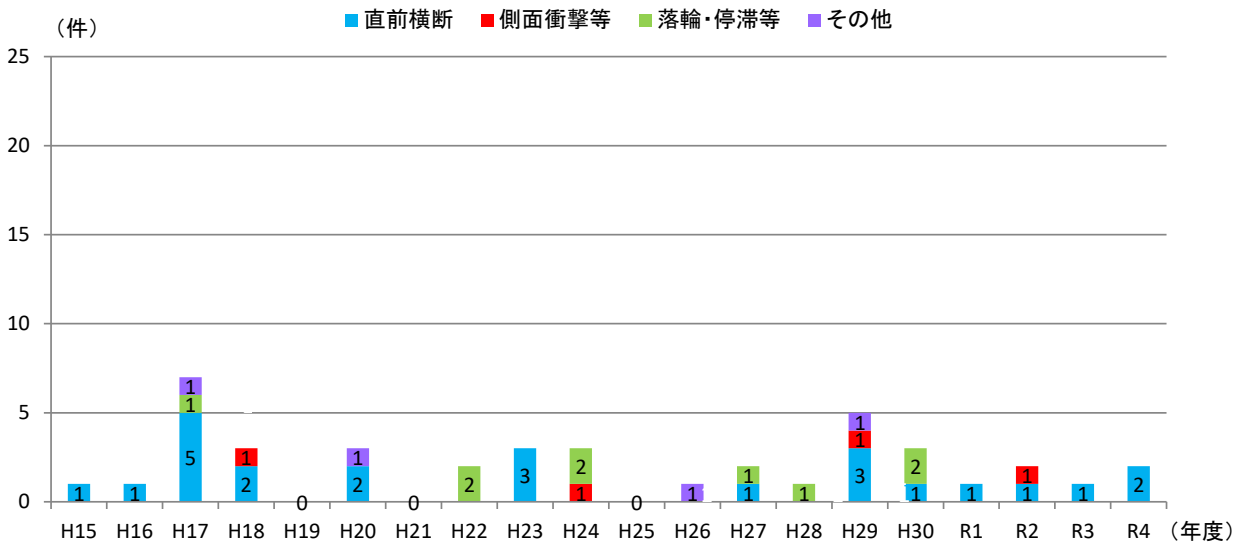
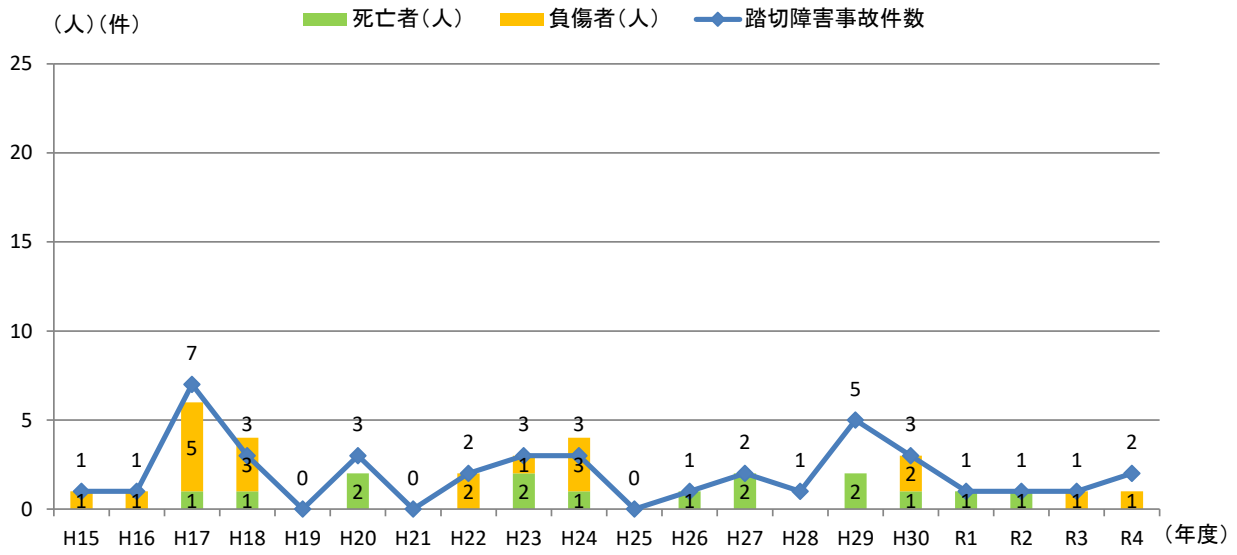
(件)



(滋賀県)

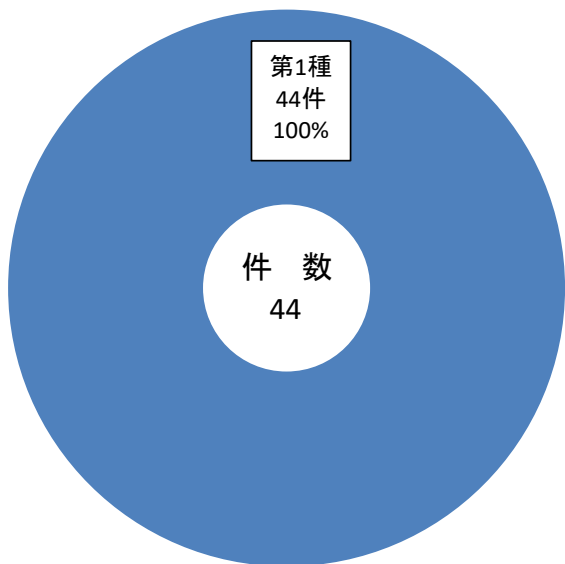


(和歌山県)

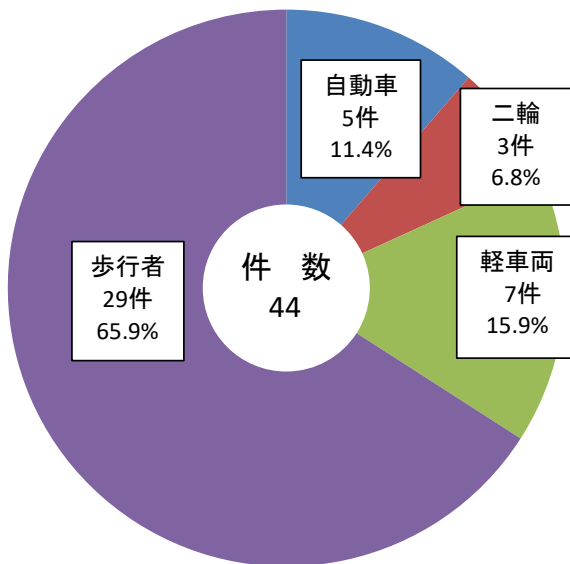


【令和4年度 踏切種別別、衝撃物別及び関係者年齢別の踏切事故件数】

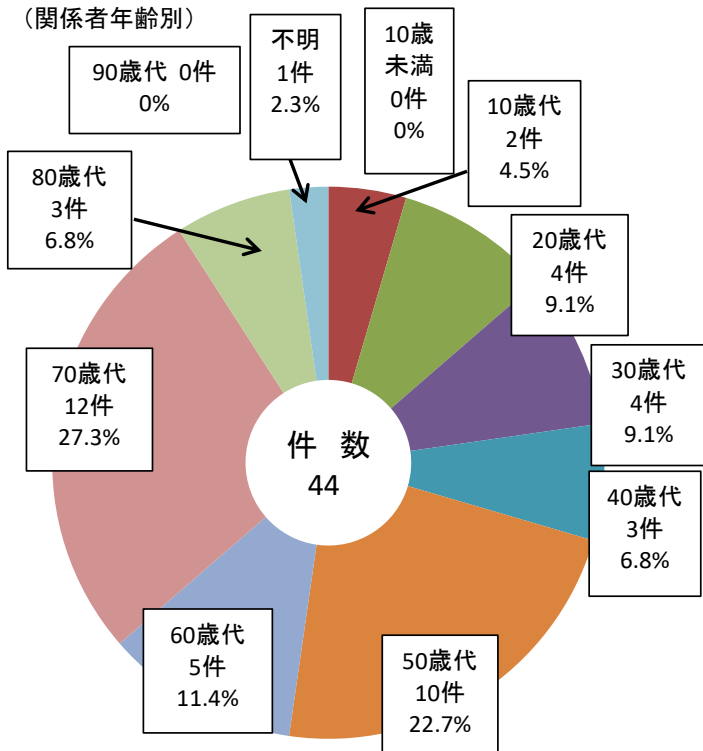
(踏切種別別)



(衝撃物別)

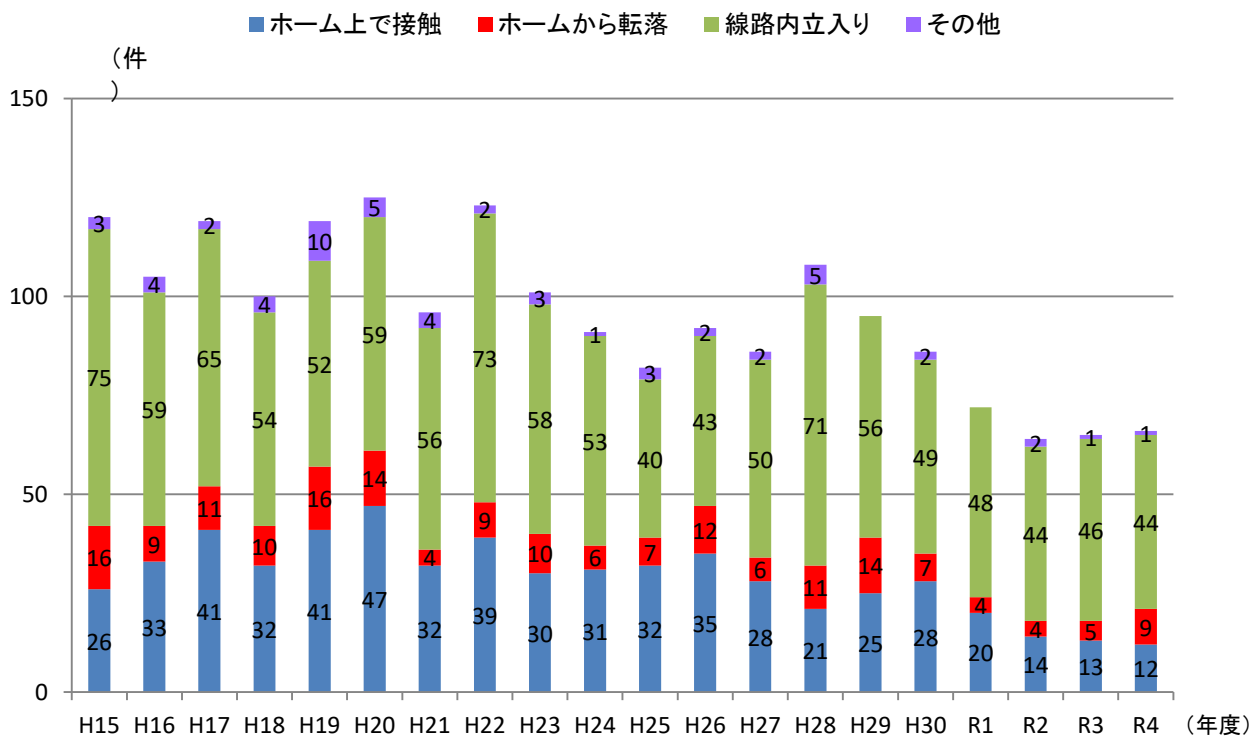
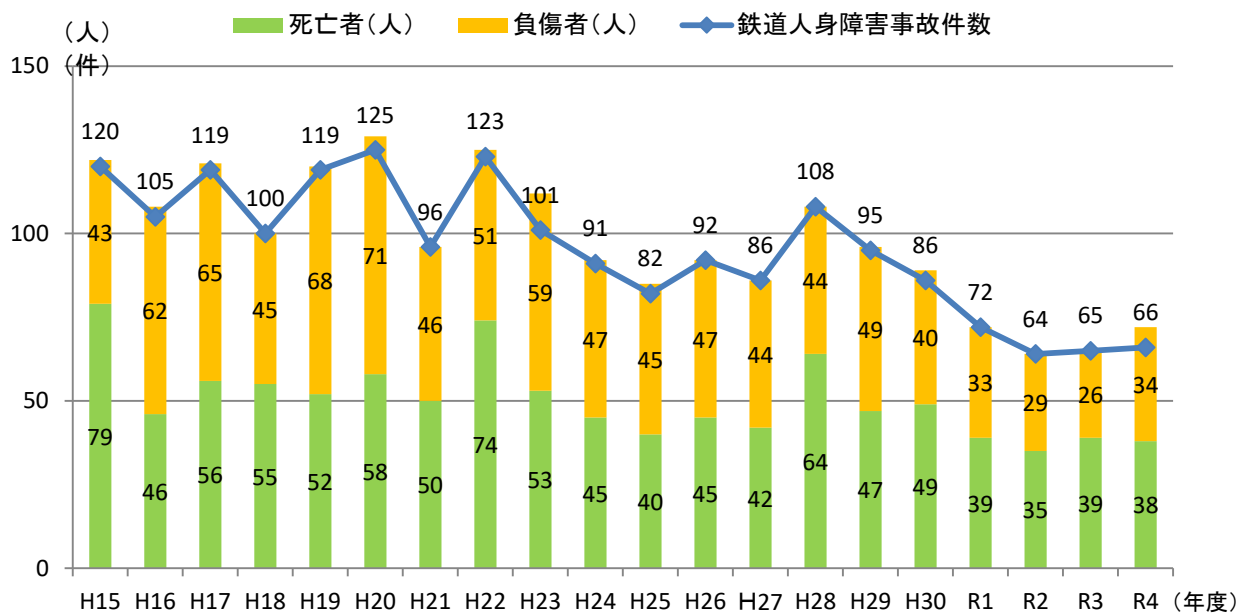


(関係者年齢別)



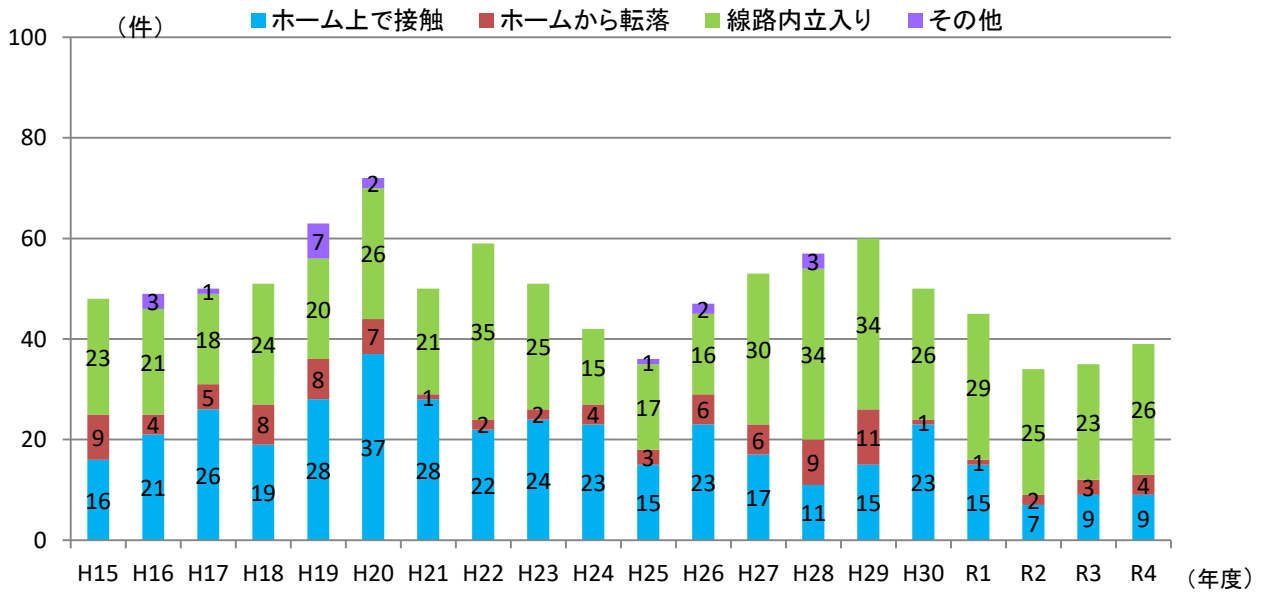
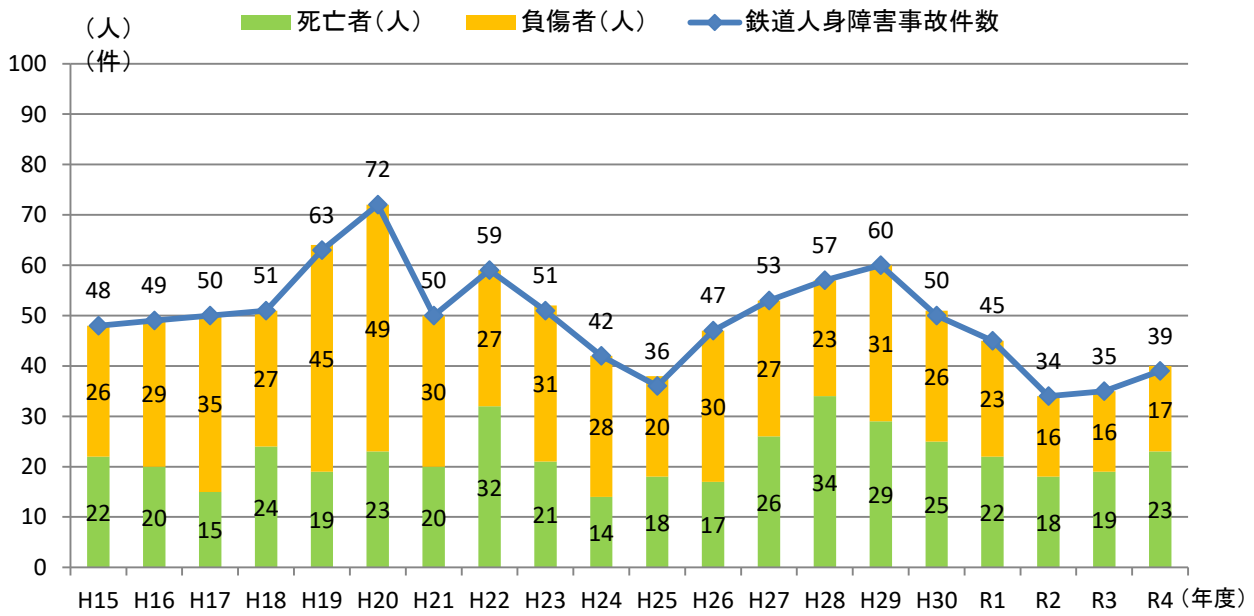
### (3) 鉄道人身障害事故件数と死傷者数の推移及び原因別推移

#### 【近畿運輸局管内】

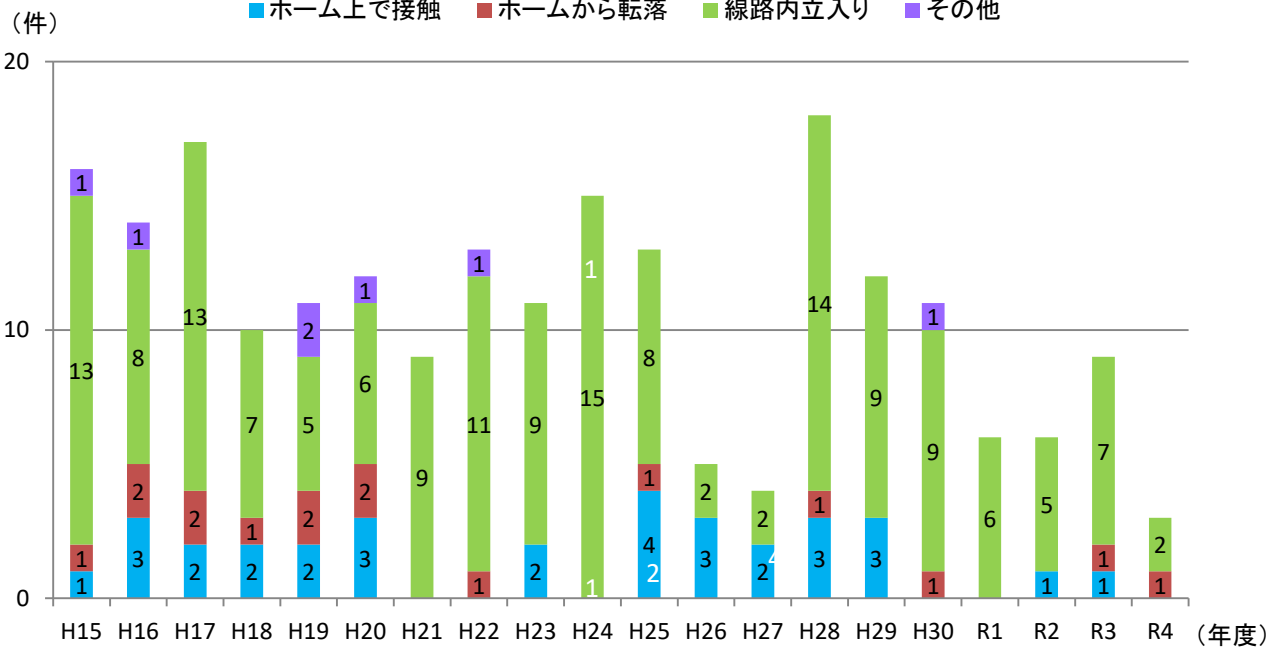
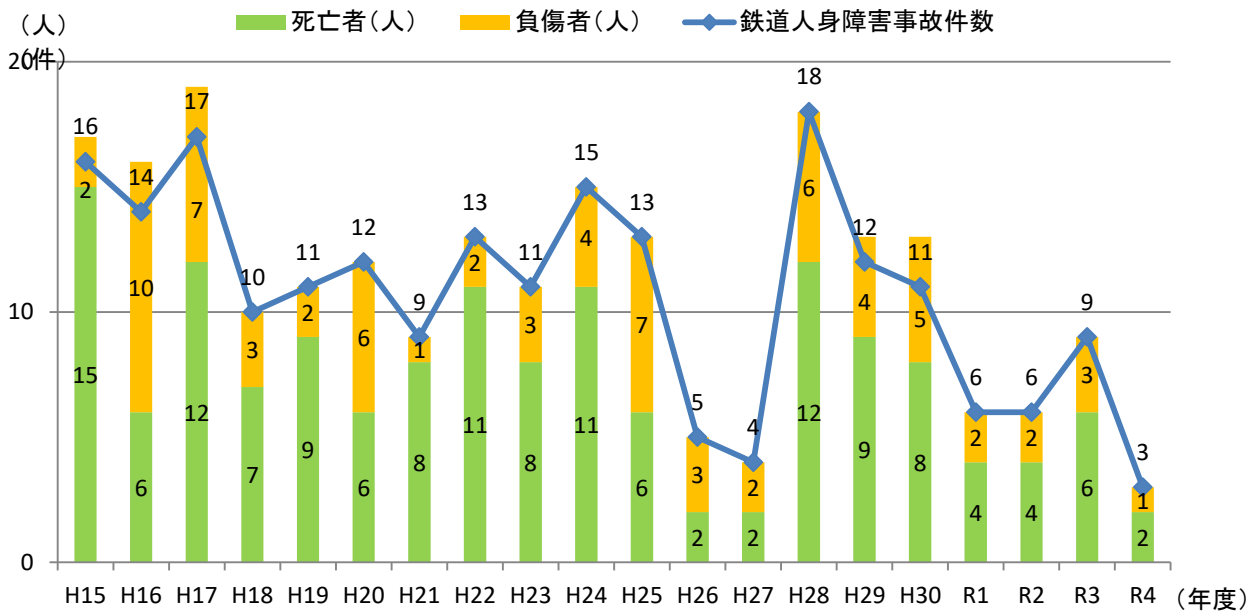


【各府県別(2府4県)】

(大阪府)

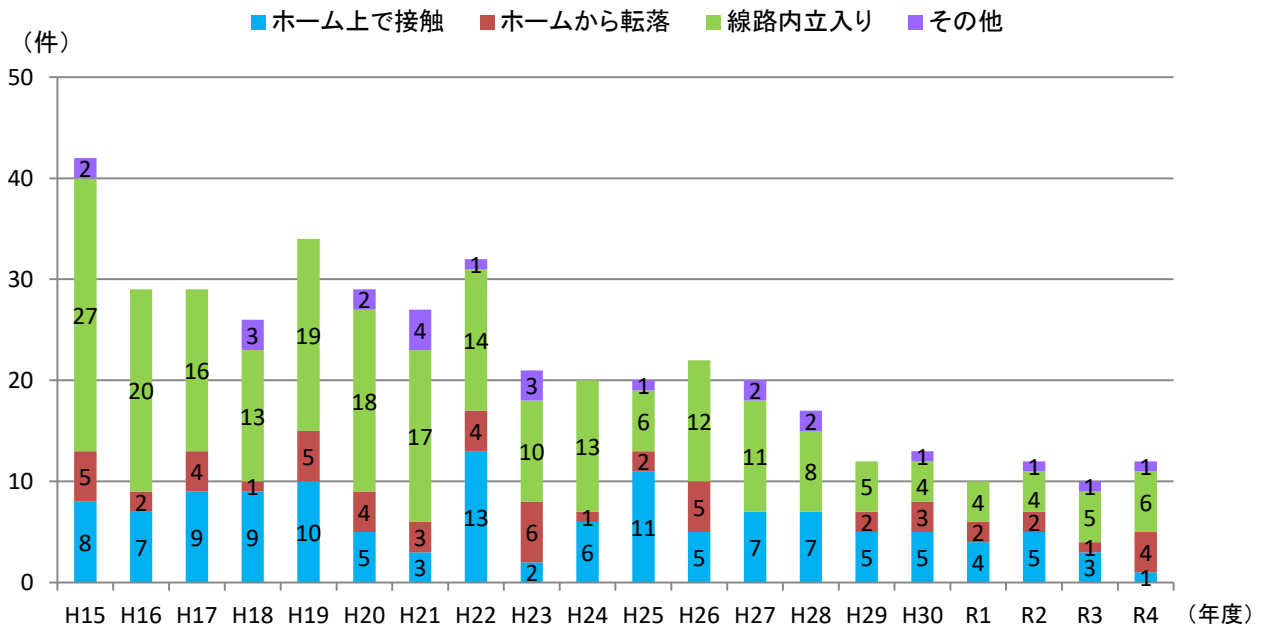
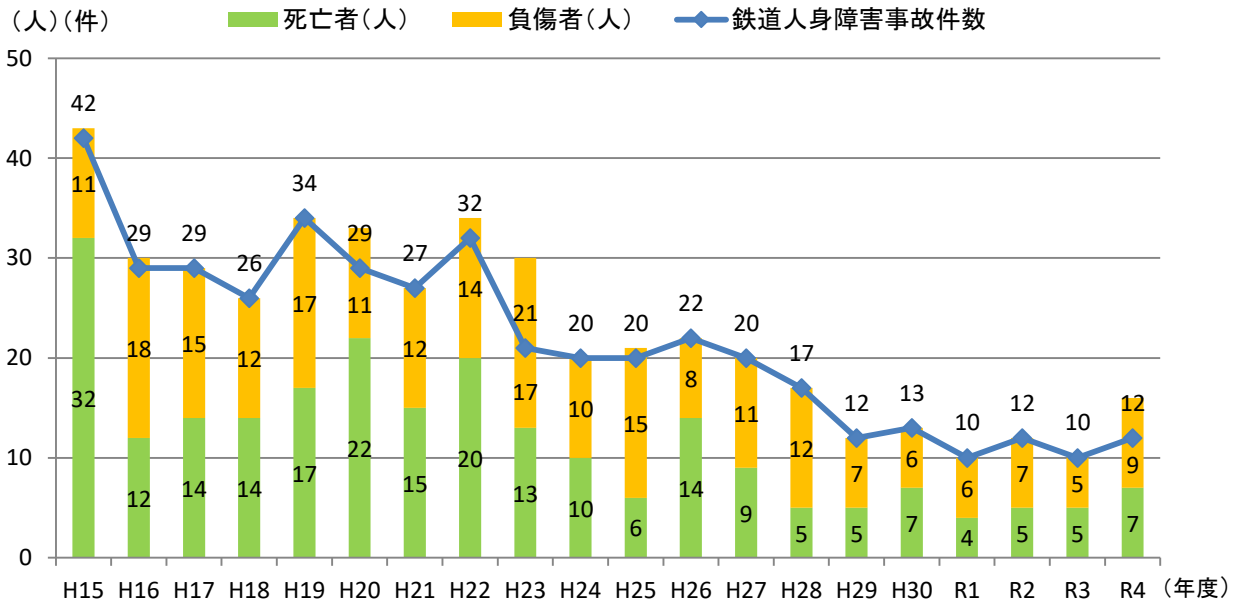


(京都府)

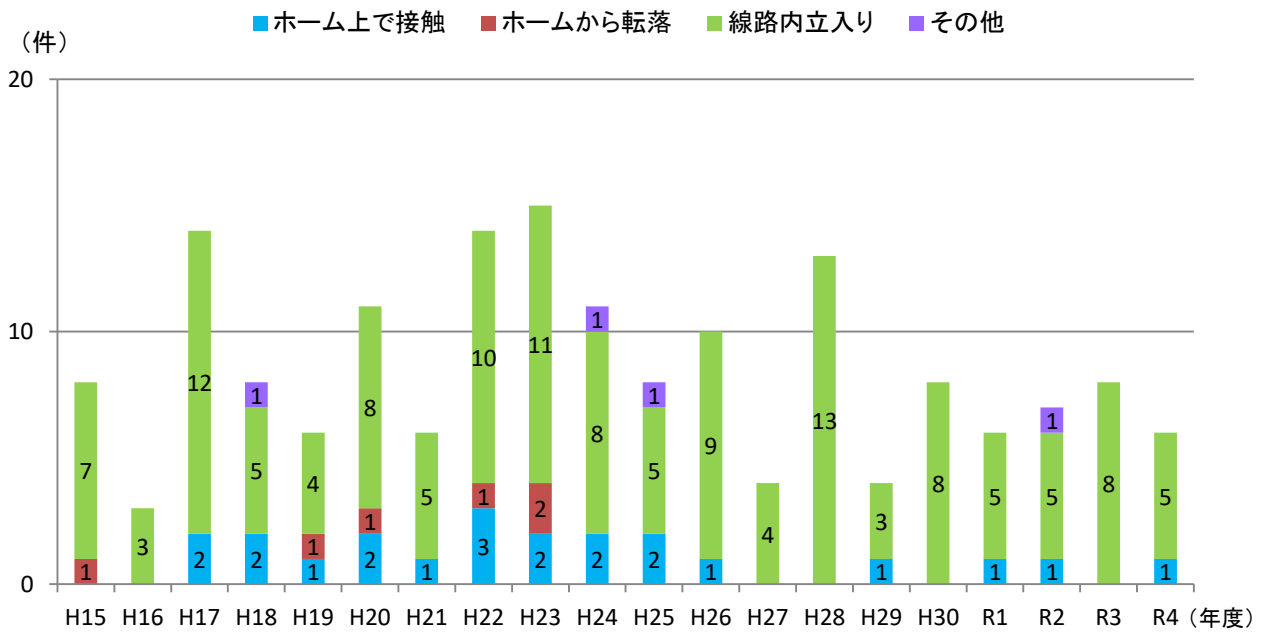
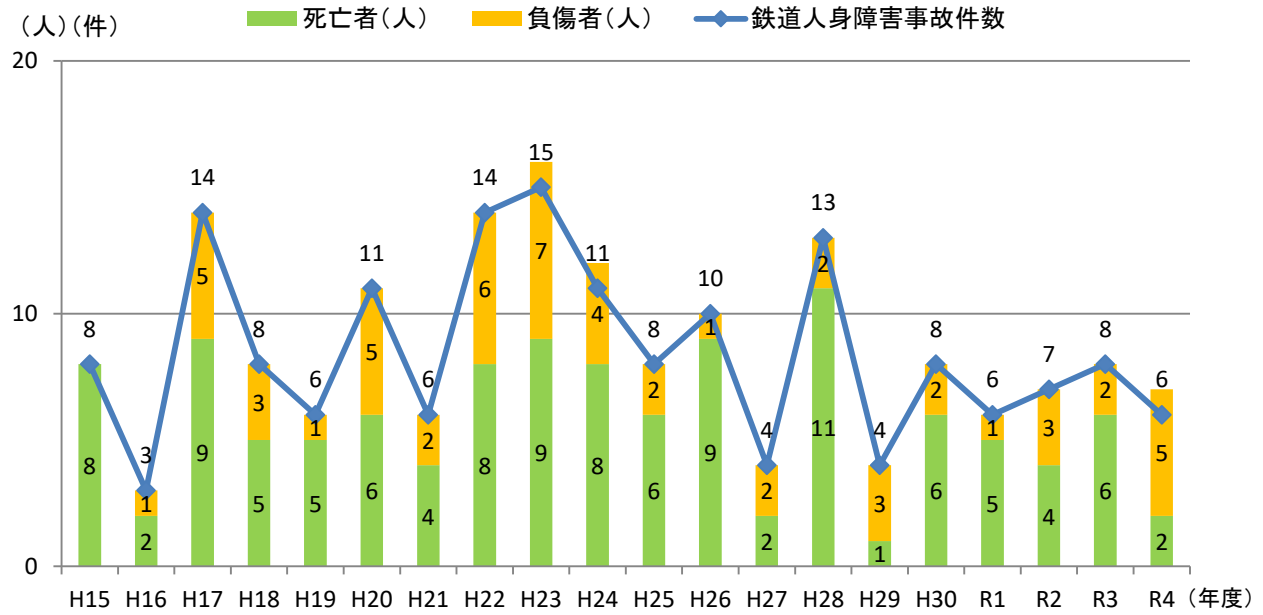




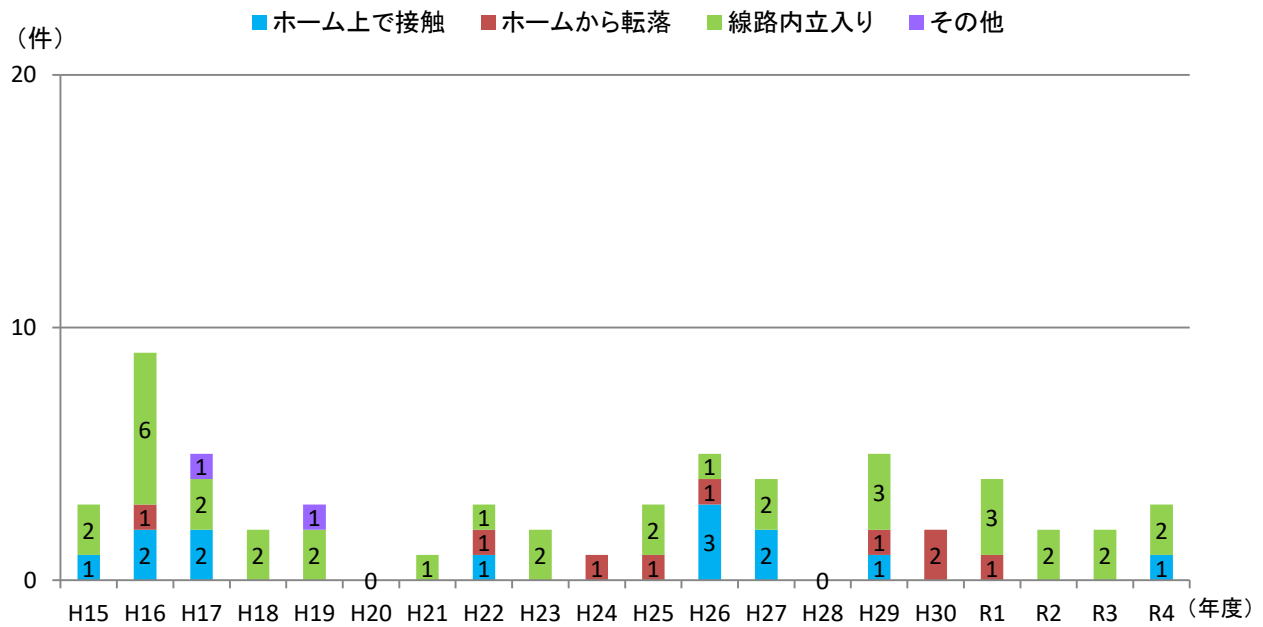
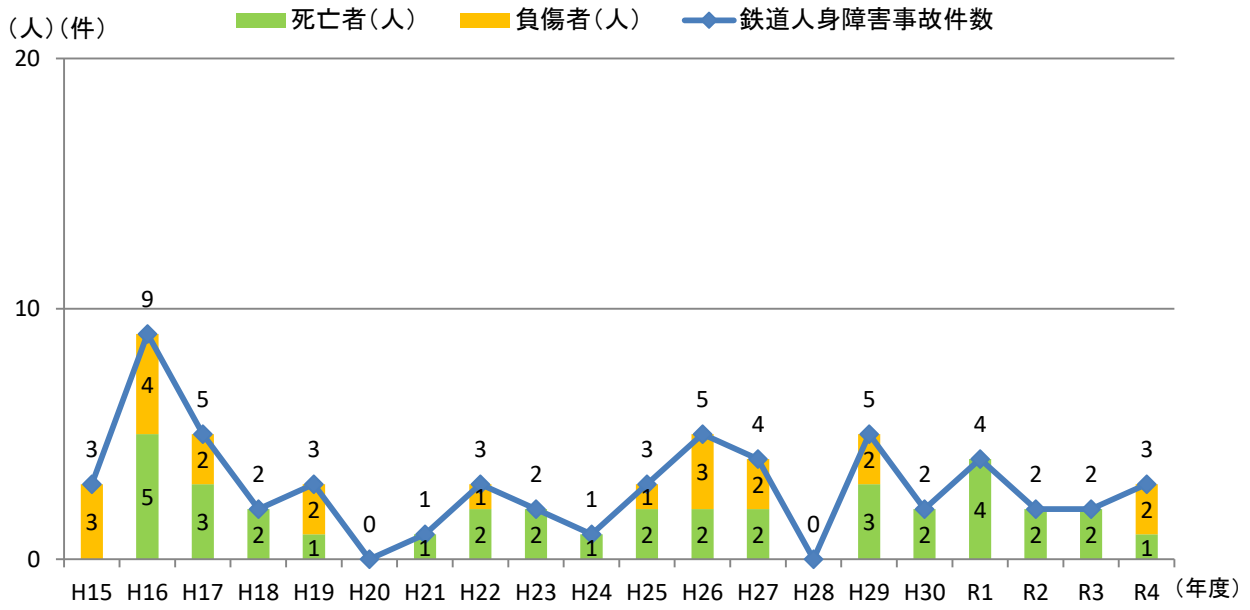
(兵庫県)



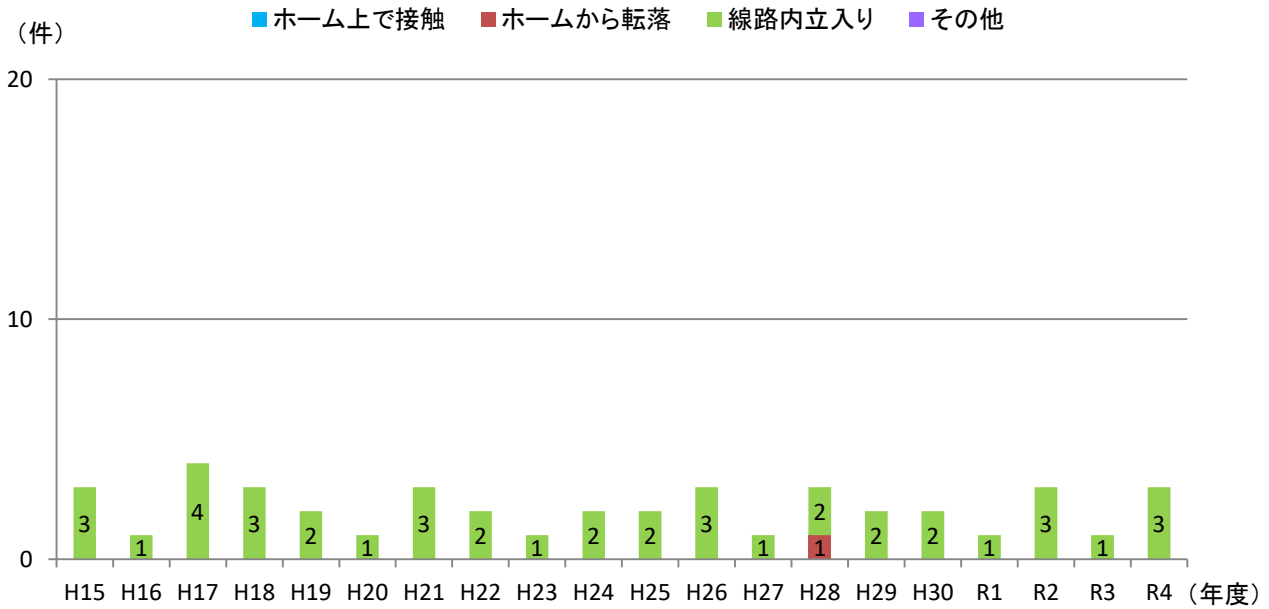
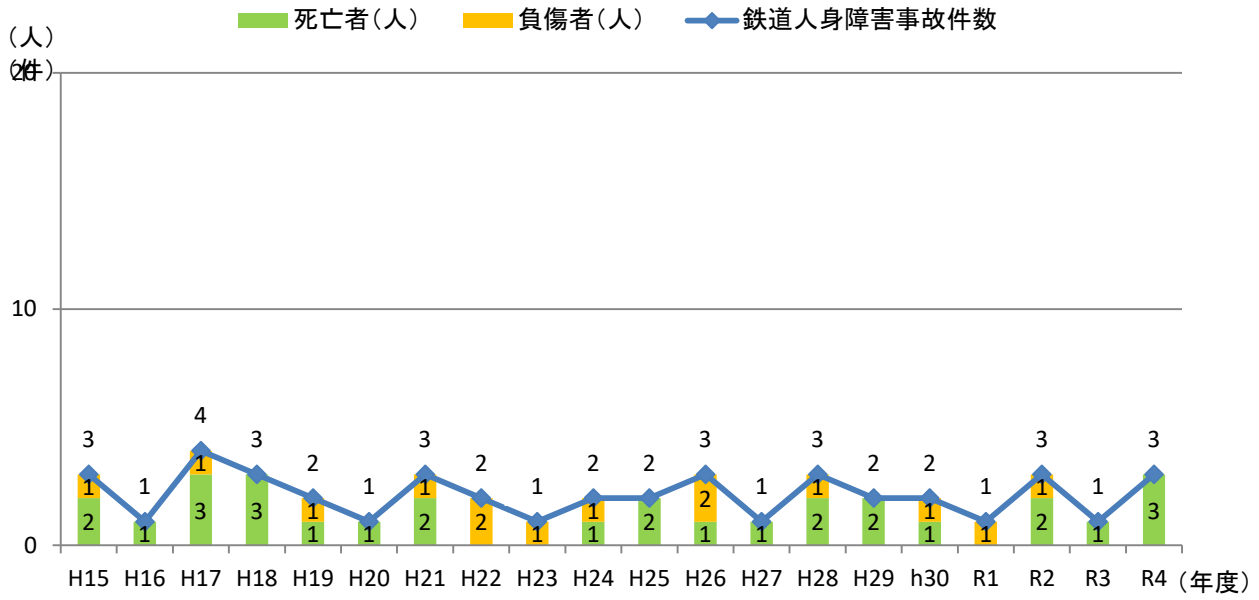
(奈良県)



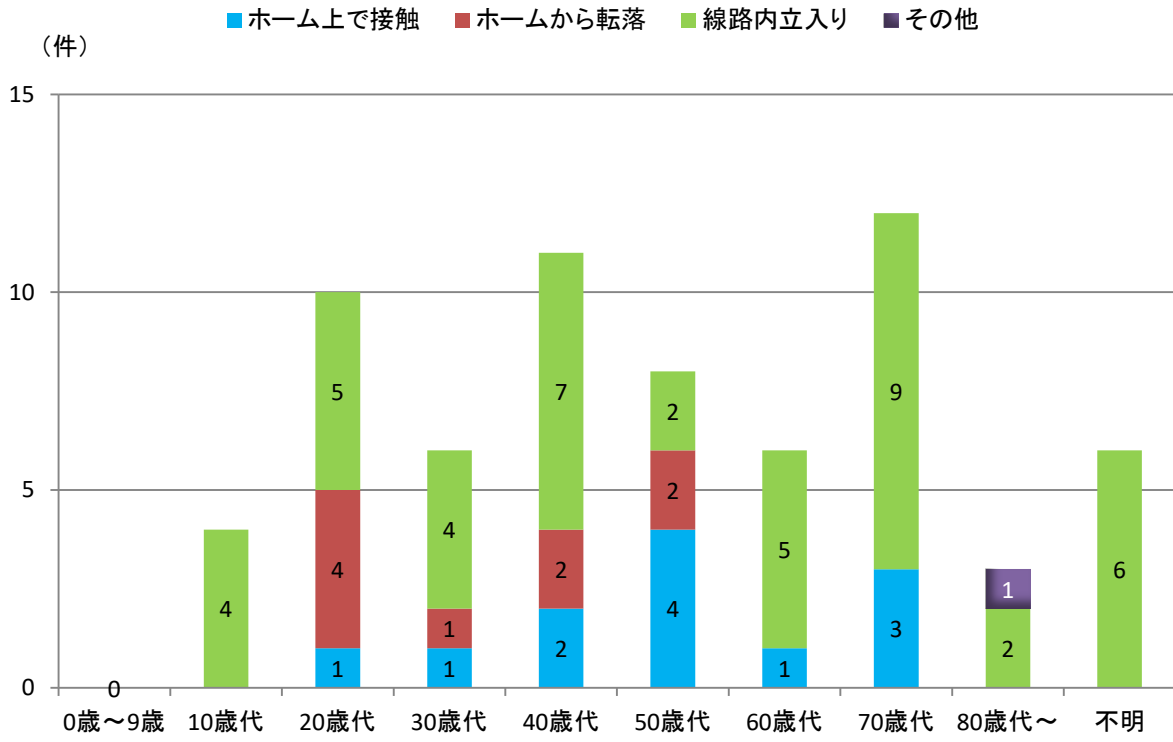
(滋賀県)



(和歌山県)



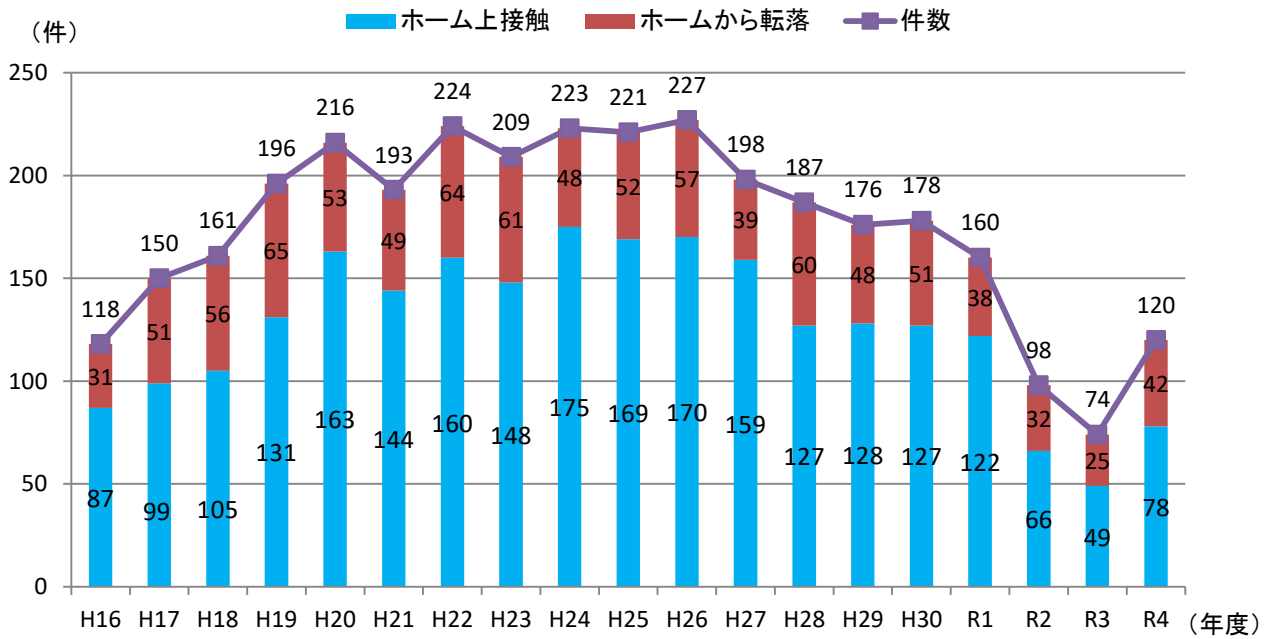
【令和4年度 年代別】



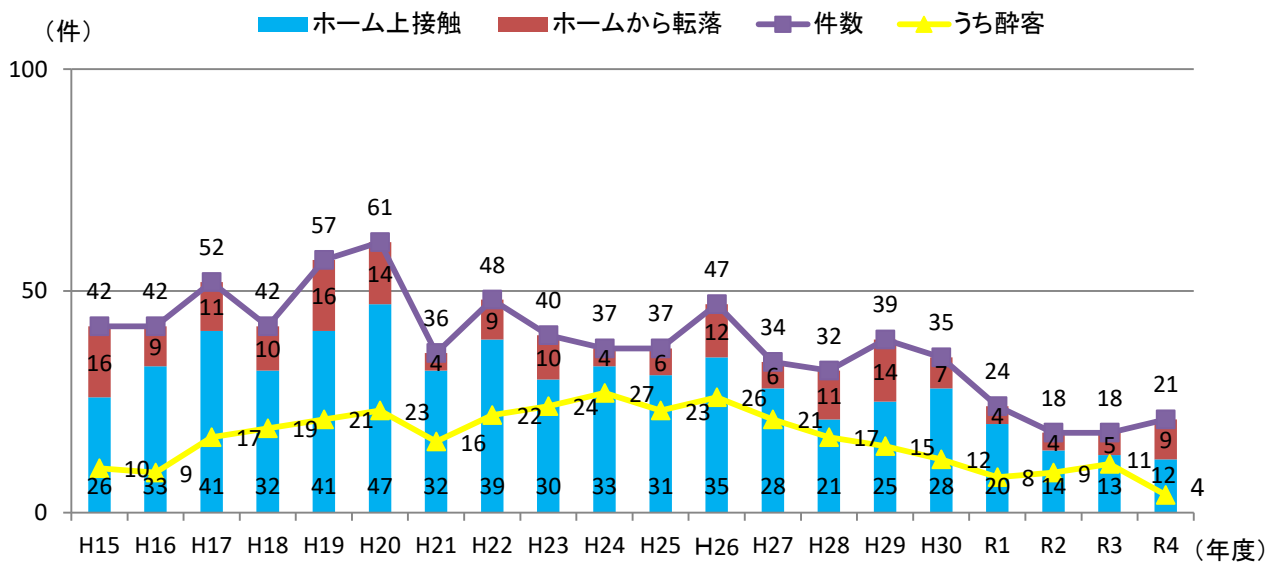
【参考】

○ホームでの人身障害事故件数の推移

(全国)



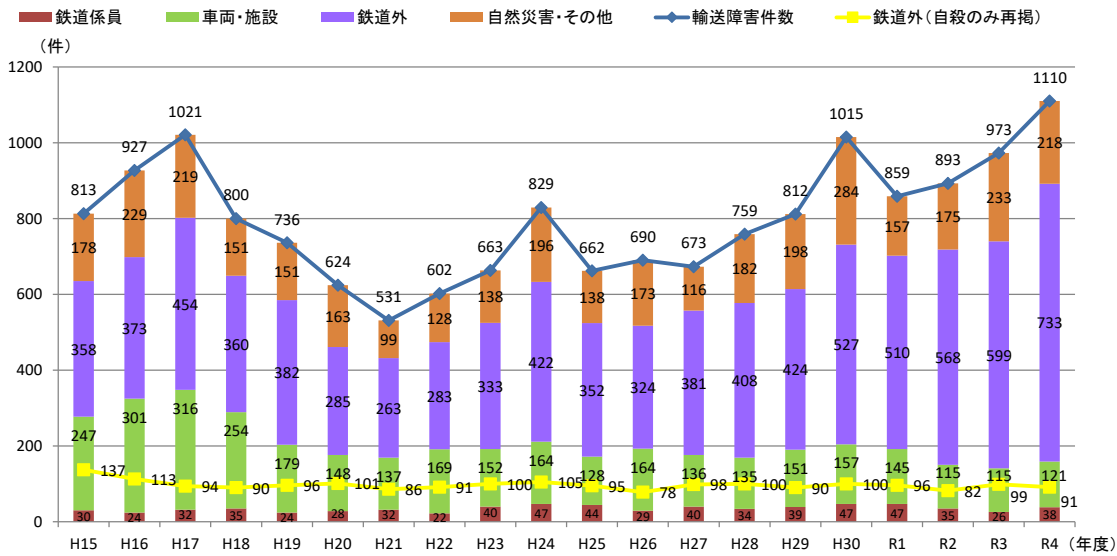
(近畿運輸局管内)



## 2. 輸送障害の発生状況

### (1) 輸送障害の原因別推移

【近畿運輸局管内】



	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
輸送障害件数	813	927	1021	800	736	624	531	602	663	829	662	690	673	759	812	1015	859	893	973	1110
鉄道係員	30	24	32	35	24	28	32	22	40	47	44	29	40	34	39	47	47	35	26	38
車両・施設	247	301	316	254	179	148	137	169	152	164	128	164	136	135	151	157	145	115	115	121
鉄道外	358	373	454	360	382	285	263	283	333	422	352	324	381	408	424	527	510	568	599	733
鉄道外(自殺のみ再掲)	137	113	94	90	96	101	86	91	100	105	95	78	105	95	90	100	96	82	99	91
自然災害・その他	178	229	219	151	151	163	99	128	138	196	138	173	116	182	198	284	157	175	233	218

○用語の説明

輸 送 障 害 鉄道による輸送に障害を生じた事態（列車の運転を休止したものは旅客列車にあっては30分（旅客列車以外にあっては1時間）以上遅延を生じたもの）であって、鉄道運転事故以外のもの（\*）

鉄道係員、車両・施設 鉄道係員、車両又は鉄道施設が原因であるもの

鉄 道 外 線路内立入り、自殺、動物との衝突等が原因であるもの（鉄道係員、車両・施設及び自然災害以外のもの。）

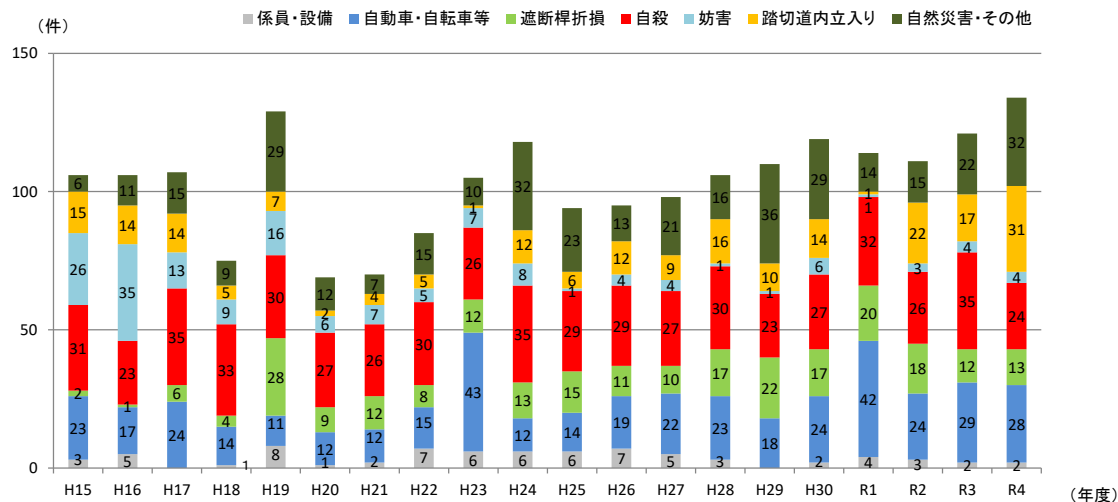
自 然 災 害 水風雷害、地震災害等の自然災害が原因であるもの

注1）本用語の説明は、鉄道事業法を基本に記載しております。

注2）自殺によるものは輸送障害の鉄道外に分類しております。

\*：詳細は「鉄道事故等報告規則」、「軌道事故等報告規則」をご参照下さい。

(2)踏切道に係る輸送障害の原因別推移

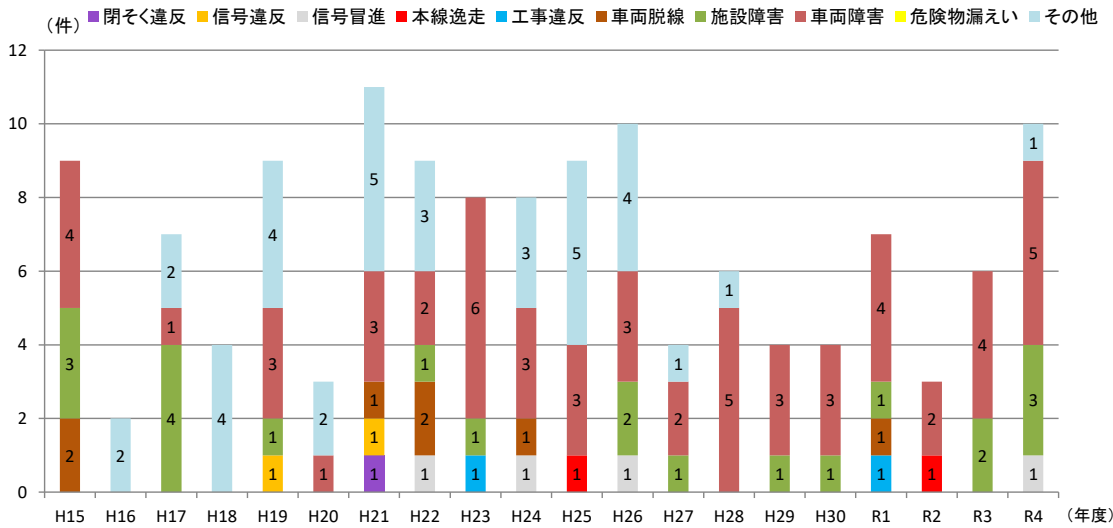


	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
係員・設備	3	5	0	1	8	1	2	7	6	6	6	7	5	3	0	2	4	3	2	2
自動車・自転車等	23	17	24	14	11	12	12	15	43	12	14	19	22	23	18	24	42	24	29	28
遮断桿折損	2	1	6	4	28	9	12	8	12	13	15	11	10	17	22	17	20	18	12	13
自殺	31	23	35	33	30	27	26	30	26	35	29	29	27	30	23	27	32	26	35	24
妨害	26	35	13	9	16	6	7	5	7	8	1	4	4	1	1	6	1	3	4	4
踏切道内立入り	15	14	14	5	7	2	4	5	1	12	6	12	9	16	10	14	1	22	17	31
自然災害・その他	6	11	15	9	29	12	7	15	10	32	23	13	21	16	36	29	14	15	22	32
合計	106	106	107	75	129	69	70	85	105	118	94	95	98	106	110	119	114	111	121	134



### 3. インシデントの発生状況

【近畿運輸局管内】



	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
閉そく違反	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
信号違反	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
信号冒進	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
本線逸走	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
工事違反	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
車両脱線	2	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
施設障害	3	0	4	0	1	0	0	1	1	0	0	2	1	0	1	1	1	0	2	3
車両障害	4	0	1	0	3	1	3	2	6	3	3	3	2	5	3	3	4	2	4	5
危険物漏えい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	2	2	4	4	2	5	3	0	3	5	4	1	1	0	0	0	0	0	1
合計	9	2	7	4	9	3	11	9	8	8	9	10	4	4	5	4	7	3	6	10

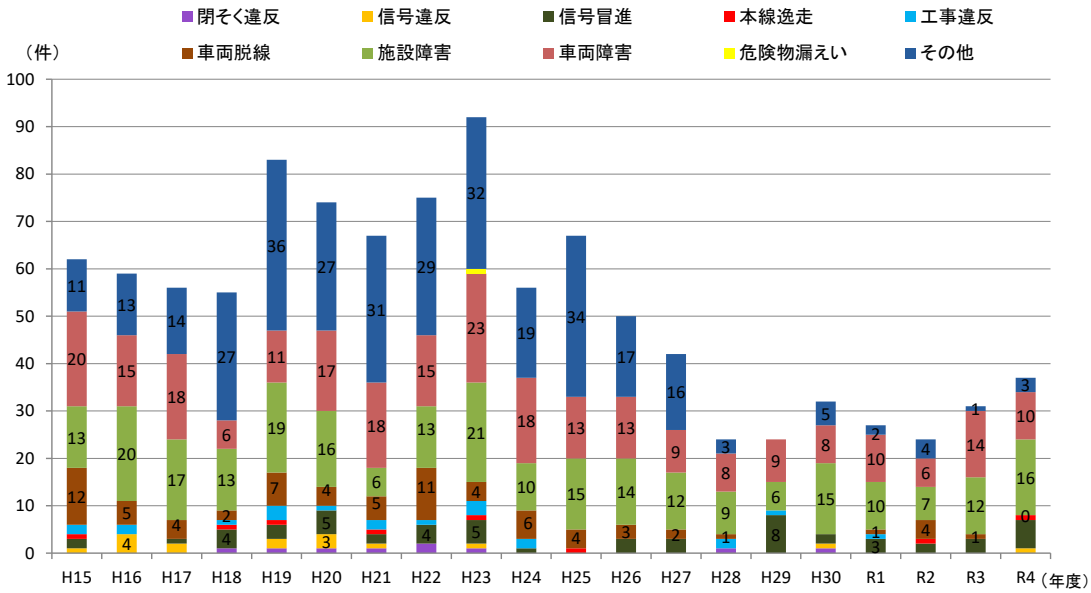
○用語の説明

- インシデント：鉄道運転事故が発生するおそれがあると認められる事態。(例えば、踏切の遮断機が作動しない、列車走行中に客室の乗降用扉が開くなどの事態。いわゆるヒヤリ・ハットの様な軽微なものも含む。)
- 閉そく違反：閉そくの取り扱いを完了しないうちに、当該閉そく区間を運転する目的で列車が走行する事態
- 信号違反：列車の進路に支障があるにもかかわらず、当該列車に進行を指示する信号が現示された事態又は列車に進行を指示する信号を現示中に当該列車の進路が支障された事態
- 信号冒進：列車が停止信号を冒進し、当該列車が本線における他の列車又は車両の進路を支障した事態
- 本線逸走：列車又は車両が停車場間の本線を逸走した事態
- 工事違反：列車の運転を停止して行うべき工事又は保守の作業中に、列車が当該作業をしている区間を走行した事態
- 車両脱線：車両が脱線した事態であって特に定めるもの
- 施設障害：鉄道線路、運転保安設備等に列車の運転の安全に支障を及ぼす故障、損傷、破壊等が生じた事態
- 車両障害：車両の走行装置、ブレーキ装置、電気装置、連結装置、運転保安設備等に列車の運転の安全に支障を及ぼす故障、損傷、破壊等が生じた事態
- 危険物漏えい：列車又は車両から危険品、火薬類等が著しく漏えいした事態

注1) 本用語の説明は、鉄道事業法を基本に記載しております。  
 \*: 詳細は「鉄道事故等報告規則」、「軌道事故等報告規則」をご参照下さい。

【参考】

【全国】



	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
閉そく違反	0	0	0	1	1	1	1	2	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
信号違反	1	4	2	0	2	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
信号冒進	2	0	1	4	3	5	2	4	5	1	0	3	3	0	8	2	3	2	3	6
本線逸走	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
工事違反	2	2	0	1	3	1	2	1	3	2	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0
車両脱線	12	5	4	2	7	4	5	11	4	6	4	3	2	1	0	0	1	4	1	0
施設障害	13	20	17	13	19	16	6	13	21	10	15	14	12	9	6	15	10	7	12	16
車両障害	20	15	18	6	11	17	18	15	23	18	13	13	9	8	9	8	10	6	14	10
危険物漏えい	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	11	13	14	27	36	27	31	29	32	19	34	17	16	3	0	5	2	4	1	3
合計	62	59	56	55	83	74	67	75	92	56	67	50	42	24	24	32	27	24	31	37